

亀岡市学校給食センター整備運営等事業

審査講評

令和 8 年 8 月

亀岡市学校給食センター整備運営等事業者選定委員会

— 目 次 —

1. 審査体制.....	1
2. 選定委員会の開催経過.....	1
3. 審査結果.....	1
3.1. 参加資格審査（第一次審査）	1
3.1. 提案内容審査（第二次審査）	1
3.2. 審査講評.....	4
3.3. 総評.....	6

1. 審査体制

亀岡市（以下「市」という。）は、提案内容の審査に関して、幅広い専門的見地からの意見を参考とするために、学識経験者等により構成される「亀岡市学校給食センター整備運営等事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置した。

選定委員会の構成は、次に示すとおりである。

【選定委員会の委員】

委員長	植田 和男	特定非営利活動法人日本 PFI・PPP 協会 会長兼理事長
副委員長	村元 由佳利	京都府立大学農学食科学部 講師
委員	佐々木 京子	亀岡市 副市長
委員	川勝 哲也	亀岡市教育委員会 教育長
委員	服部 哲也	亀岡市政策企画部財政課 課長
委員	田中 悟	亀岡市まちづくり推進部都市計画課 課長

2. 選定委員会の開催経過

選定委員会は計 2 回開催した。開催日と主な議題は次に示すとおりである。

【選定委員会の開催日及び審議等の事項】

選定委員会	開催日	主な議題
第 1 回	令和 8 年 6 月 8 日	・委員長の選任 ・選定委員会の進め方
第 2 回	令和 8 年 7 月 1 日	・事業者ヒアリング ・性能審査に関する意見交換及び採点 ・総合評価点の算定及び最優秀提案者の選定

3. 審査結果

3.1. 参加資格審査

令和 8 年 3 月 5 日までに 3 グループから参加資格審査書類の提出があり、市はプロポーザル参加者が備えるべき参加資格要件（募集要項に規定されている要件）を満たしていることを確認した。

令和 8 年 3 月 12 日付で、各グループの代表企業に対して参加資格を有する旨の審査結果を書面にて通知した。

3.2. 提案審査

(1) 価格提案書及び提案書の確認

令和 8 年 5 月 29 日までに下記の 3 グループから提案書が提出され、市が必要書類に不備がないことを確認した。

表 参加グループ一覧

グループ名	受付番号	構成員	
東テストィパル グループ	1	運営企業	株式会社東テストィパル
		設計・工事監理企業	株式会社綜企画設計 京都支店
		建設企業	大和リース株式会社 京都支店
		維持管理企業	株式会社東急コミュニティー 東海・西日本支社 西日本事業部
		その他企業	株式会社中西製作所 京都営業所
		その他企業	株式会社長大 大阪支社
ハーベスト ネクスト グループ	2	運営企業	ハーベストネクスト株式会社
		設計・工事監理企業	株式会社阿波設計事務所 京都支店
		建設企業	株式会社三煌産業
		維持管理企業	太平ビルサービス株式会社 京都支店
		その他企業	日本調理機株式会社 京都営業所
		その他企業	株式会社宮川電設工業
東洋食品 グループ	3	その他企業	株式会社吹上工業
		運営企業	株式会社東洋食品
		設計・工事監理企業	株式会社大建設計 大阪事務所
		建設企業	北和建设株式会社
		維持管理企業	伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社
		その他企業	株式会社アイホー 京都営業所

(2) 提案価格の適格審査

価格提案書に記載された提案価格が提案限度額を超えていないことを市が確認した。

(3) 基礎審査

各グループから提出のあった提案書の内容が、市が必須とする項目（基礎項目）を充足しているかを市が確認した。

基礎審査では、「要求水準書の要求水準が未達でないこと。」「募集要項に示す要件及び様式集に示す提案書の作成に関する条件について違反のないこと。」等を判断し、事業者選定基準に示す基礎審査の審査基準を満たしていることを確認した。

(4) 性能審査

各グループの提案内容のうち、市が特に重視し、かつ選定委員会が審査した項目（評価項目）に関して、その提案が優れていると認められるものについては、その程度に応じて、次に示す採点基準により選定委員会が評価点を付与した。

なお、性能審査における評価の際は、参加グループ名、企業名等を伏せ、参加受付後に配布した受付番号により、全ての審査を行った。

表 性能審査の採点基準

評価内容		採点レート
A	要求水準書の記載を超える提案がなされており、その内容が特に優れている提案内容	当該項目の配点×100%
B	A と C の中間の提案内容	当該項目の配点×75%
C	要求水準書の記載を超える提案がなされており、その内容が優れている提案内容	当該項目の配点×50%
D	C と E の中間の提案内容	当該項目の配点×25%
E	要求水準書の記載を超えない提案内容	当該項目の配点×0%

性能審査の結果は、以下のとおりである。

表 性能審査の結果

評価項目		配点	受付番号		
			1	2	3
1) 事業計画	①事業実施方針、実施体制	50	33.33	29.17	35.42
	②リスク管理の方針	25	14.58	13.54	17.71
	③地域への貢献	50	33.33	35.42	33.33
2) 設計・建設	①配置計画・内部計画	75	62.50	46.88	53.13
	②施工計画	50	31.25	29.17	35.42
	③地球環境・ライフサイクルコストへの配慮	50	31.25	35.42	27.08
3) 開業準備	開業準備計画	50	29.17	29.17	29.17
4) 維持管理	維持管理計画	50	31.25	29.17	27.08
5) 運営	①質の高い給食の提供	75	56.25	46.88	53.13
	②衛生管理	75	46.88	53.13	59.38
	③食物アレルギー対応	50	35.42	35.42	29.17
	④配送・回収・配膳業務	50	31.25	29.17	31.25
	⑤食育支援	50	37.50	33.33	31.25
評価点計		700	473.96	445.87	462.52

3.3. 提案価格の得点化

提案価格を対象として、以下に示す方法に基づき評価点を付与した。

$$\text{評価点} = 300 \text{ 点} \times (\text{最低提案価格} / \text{当該提案価格})$$

表 提案価格の得点化結果

項目	受付番号		
	1	2	3
提案金額	13,394,334,877 円	11,723,509,000 円	13,163,768,311 円
評価点	262.58	300.00	267.18

3.4. 総合評価

選定委員会は、次表のとおり総合評価点を算定し、ハーベストネクストグループ（受付番号 2）を最優秀提案者として選定した。

表 提案価格の得点化結果

項目	受付番号		
	1	2	3
性能点	473.96	445.87	462.52
価格点	262.58	300.00	267.18
総合評価点	736.54	745.87	729.70

3.5. 審査講評

(1) 事業計画に関する提案

<東テストィパルグループ>

- ・市の基本方針に合致した事業実施方針の提案が評価された。
- ・代表企業が本社を関西に置く地域密着型の企業で、かつ事業全体のマネジメントを専業とする企業を構成員に含めている事業実施体制が評価された。
- ・多くの市内事業者を協力企業として活用する提案や市民を積極的に雇用する提案が評価された。

<ハーベストネクストグループ>

- ・市の基本方針に合致した事業実施方針の提案が評価された。
- ・構成員に 3 社の市内事業者を含めた地元密着型の事業実施体制が評価された。
- ・多くの市内事業者を協力企業として活用する提案や市民を積極的に雇用する提案が評価された。

<東洋食品グループ>

- ・市の基本方針に合致した事業実施方針の提案が評価された。
- ・実績豊富な構成員で構成された事業実施体制、品質を確保するための充実したモニタリング実施体制、DX の取り組みなどの提案が評価された。
- ・多くの市内事業者を協力企業として活用する提案や市民を積極的に雇用する提案が評価された。

(2) 設計・建設に関する提案

<東テストィパルグループ>

- ・浸水対策や隣接する防災拠点との連携など、本件施設用地の特性を反映させ、具体的に防災面に配慮した配置計画の提案が評価された。
- ・有機給食に配慮した諸室の配置による動線計画等の内部計画の提案が評価された。
- ・積載率向上などによる工事車両の削減やデジタルツールによる安全対策・業務効率化など施工計画に関する提案が評価された。
- ・京都府産木材の活用や亀岡盆地の特性を活かした外気冷房の導入、残渣の堆肥化など地球環境やライフサイクルコストに配慮した提案が評価された。

＜ハーベストネクストグループ＞

- ・ 浸水対策など、本件施設用地の特性を反映させた配置計画の提案が評価された。
- ・ 現センターの課題の解決策を反映した内部計画の提案が評価された。
- ・ グループの特性を活かした工事車両のための外部駐車場の確保など施工計画に関する提案が評価された。
- ・ 残渣の堆肥化など地球環境やライフサイクルコストに配慮した提案が評価された。

＜東洋食品グループ＞

- ・ 浸水対策など、本件施設用地の特性を反映させた配置計画の提案が評価された。
- ・ 置換空調方式による作業環境への配慮など内部計画の提案が評価された。
- ・ 事前に工事車両の待機場所を設定するなど施工計画に関する提案が評価された。
- ・ 亀岡市産木材の活用など地球環境やライフサイクルコストに配慮した提案が評価された。

(3) 開業準備に関する提案

＜東テストィパルグループ＞

- ・ 円滑かつ確実な供用開始に向けた開業準備について、開業準備体制の提案が評価された。

＜ハーベストネクストグループ＞

- ・ 円滑かつ確実な供用開始に向けた開業準備について、開業準備体制の提案が評価された。

＜東洋食品グループ＞

- ・ 円滑かつ確実な供用開始に向けた開業準備について、開業準備体制の提案が評価された。

(4) 維持管理に関する提案

＜東テストィパルグループ＞

- ・ DX ツールの活用、省エネのための特別点検、緊急時の体制、修繕予備費の確保などの提案が評価された。

＜ハーベストネクストグループ＞

- ・ 定期的な建物診断などの提案が評価された。

＜東洋食品グループ＞

- ・ 緊急時の体制、グループの実績に基づく計画修繕などの提案が評価された。

(5) 運営に関する提案

＜東テストィパルグループ＞

- ・ 多様な献立に対応するための班構成や人員配置、おいしい給食を提供するための様々な配慮についての提案が評価された。
- ・ HACCP の概念に基づく衛生管理体制、異物混入を防止するための対策、日常的な従業員の健康管理、ヒヤリハットの共有などの衛生管理に係る提案が評価された。
- ・ アレルギー対応食について、給食センターにおける調理・盛付・配送・配膳・洗浄の各段階での配慮や専用調理室のない育親学園における調理の配慮などの提案が評価された。
- ・ 配送・回収・配膳業務について、2段階配送を基本とした配送計画の最適化、配送ルートの実態を考慮した配送車の選定、運行管理システムの導入、配膳マニュアルの策定などの提案が評価された。

-
- ・ 児童・生徒と調理員の交流や施設見学の他、食育や地産地消を支援する様々な提案が評価された。

＜ハーベストネクストグループ＞

- ・ 多様な献立に対応するための班構成や人員配置、品質を一定にするための配慮や児童生徒の意見の取り込みなどの提案が評価された。
- ・ HACCP の概念に基づく衛生管理体制、異物混入を防止するための対策、日常的な従業員の健康管理などの衛生管理に係る提案が評価された。
- ・ アレルギー対応食について、給食センターにおける調理・盛付・配送・配膳・洗浄の各段階での配慮や専用調理室のない育親学園における調理スペースの確保などの提案が評価された。
- ・ 配送・回収・配膳業務について、2段階配送を基本とした配送計画の最適化、配送ルートの実態を考慮した配送車の選定、配膳マニュアルの策定などの提案が評価された。
- ・ 施設見学の他、食育や地産地消を支援する様々な提案が評価された。

＜東洋食品グループ＞

- ・ 多様な献立に対応するためのマニュアルの活用、品質を一定にするための配慮や児童生徒の意見の取り込みなどの提案が評価された。
- ・ HACCP の概念に基づく衛生管理体制、異物混入を防止するための対策、手洗いの標準化などの衛生管理に係る提案が評価された。
- ・ アレルギー対応食について、特化したモニタリング体制、調理ミスの防止策や市との連携などの提案が評価された。
- ・ 配送・回収・配膳業務について、2段階配送を基本とした配送計画の最適化、不足な事態への対応策、配膳マニュアルの策定、児童生徒の意見の取り込みなどの提案が評価された。
- ・ 児童・生徒と調理員の交流や施設見学の他、食育や地産地消を支援する様々な提案が評価された。

3.6. 総評

今回の募集に対し、3 グループから応募があった。提出のあった提案書は、本事業の内容を十分に理解し、これまでの各企業の実績を基に創意工夫が盛り込まれており、市の要求水準を上回る提案内容が示されていた。

東テストィパルグループは、関西に本拠を置く代表企業や事業マネジメントを専業とする企業を構成員とするなどの特徴を有しており、本件施設用地の特性を十分に踏まえた施設整備計画やおいしい給食の提供に対する多くの提案が特に評価された。

ハーベストネクストグループは、複数の市内事業者を構成員とする地元密着型の特徴を有しており、現給食センターの課題を踏まえたうえでの提案が特に評価された。

東洋食品グループは、各構成員が豊富な実績を有する特徴があり、従業員の作業環境に配慮した施設整備計画や衛生管理を徹底するための多様な提案などが特に評価された。

これらの提案に対し選定委員会は、事業者選定基準に基づき、厳正かつ公正に審査を行い、ハーベストネクスト株式会社を代表企業とするハーベストネクストグループを最優秀提案者として選定した。

今後、市とハーベストネクストグループは契約を締結し、長期間にわたる事業を実施することとなる。その際に、市とハーベストネクストグループは、本事業が、市の政策実現に向けて極めて重要な役割を担うものであることを再認識し、官民パートナーシップの精神に基づいた協議を行い、本事業の円滑な推進に努めていただきたい